

事業所における自己評価結果(公表)

〃=児童発達支援評価内容
 、=放課後等デイサービス評価内容
 無し=共通評価内容

公表日:令和4年2月17日

事業所名:児童発達支援 放課後等デイサービス にじっこ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・法令に基づく十分なスペースを確保し、療育内容や活動に合わせて有効に使えるようにしています。	・今後も活動内容やお子様の個性を配慮しながら有効に活用していきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・法的な基準の沿って職員を配置し、有資格者で対応しています。	・今後もより良い支援ができるように対応していきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			・イラストや目印でスケジュールや待機場所や収納場所を伝え、分かりやすい環境になるように努めています。	・今後もお子様の状況に合わせ、環境への配慮が行えるよう努めます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			・お子様が安心して過ごせるよう使用した物場所など毎回消毒や清掃・換気を徹底し、感染予防対策を行っています。	・引き続き感染予防のため、消毒や清掃・換気の徹底に努めます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○	○		・職員会議等で、課題の把握、目標の設定、改善策について話し合っています。	・引き続きPDCAサイクルを心がけ、振り返りを行いながら改善に努めます。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	・令和4年4月より利用開始のため、今回が初回の評価実施となります。	・今後の結果を踏まえ、今後の業務改善へ繋げていきます。
	7	事業所向けこの自己評価及び、保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	・令和4年4月より利用開始のため、今回よりホームページにて公開します。	・今後も評価結果を公開し、より良い事業所にできるように改善していきます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		・第三者による外部評価は実施しておりませんが、保護者からの意見を基に運営に反映させていけるようにつとめていきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・コロナ渦でも可能な方法(オンライン研修、動画視聴等)での研修に参加しています。	・今後も可能な方法で積極的に研修に参加していきます。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童は立つ支援計画、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・定期的にあセスメントの見直しを行い、支援計画と照らし合わせ検討しながら作成しています。	・今後も定期的にあセスメントとモニタリングを行い、ニーズや課題に沿った支援計画が作成できるよう努めていきます。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・独自のアセスメントシートを使用し、細やかな情報を把握できるようにしています。	・今後、標準化されたアセスメントツールの使用を検討し更に細やかな情報を把握して行く予定です。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	○			・ガイドラインを基に、お子様の状況や課題、保護者様のご意向から一人ひとりにあった具体的な知らないよう設定し、計画を立てています。	・今後もガイドラインを基に、更に細かく一人ひとりに合った適切な支援内容の設定に取り組んでいきます。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			・児童発達支援計画を踏まえて、職員間での共通認識を持って支援に取り組んでいます。	・今後も継続し、支援計画に沿った支援ができるように努めていきます。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・職員間で話し合い、子ども達が楽しく様々な経験ができるように考え活動プログラムを作っています。	・今後も個々の課題に合わせてながら、職員間で話し合い、様々な経験が積めるようプログラムを立てていきます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・季節の行事やお子様の興味に合わせて遊びを取り入れ、固定化しないように工夫しています。	・今後もそれぞれの課題に合った活動を取り入れながら、変化をつけていきたいと思っています。
	16	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・学習後時間があるときは個別活動に取り組んだり、長期休みで取り組む活動を決めたりして取り組める様になっています。	・今後もそれぞれの課題や要望に耳を傾けながらきめ細やかに設定していきます。
17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・必要に応じて1対1で支援員が対応し、集団にも参加できるように対応しています。	・今後も個別と集団とのバランス良く組合せ指導計画を立案しよりよい支援が行えるようにしていきます。	

	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・支援開始前に、当日の活動送迎場所や人数についても確認を行い、情報共有をしています。	・今後も支援内容や役割分担の確認、情報の共有に努めよりよい支援が行えるようにしていきます。
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・職員間で振り返り、子ども達の様子など話し合いを行っています。	・今後もよりよい支援に繋げるため、情報共有を行って行きたいと思います。
	20	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・その日の内に記録をするようにしています。また、周知できるようにクラウド化もしています。	・記録の取り方についても、研修を行うなど、よりよい記録ができるようにして行きたいと思います。
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・6ヶ月に1度は保護者に聞き取りを行い、お話出来る機会を作っています。	・今後も保護者との関係作りに努め、よりよい支援が行えるようにしていきます。
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		・運動以外にも製作活動やリズムミックなど様々な活動に触れられるように支援を行っています。	・個々の様子、課題に合わせて基本活動を組み合わせ、必要な支援が行えるようにしていきます。
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		・児童発達管理責任者が、参加しています。	
	24	母子保健や子ども・子育て支援の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		・併用している施設(保育園、幼稚園)などからも様子も聞き支援に繋がっています。	・今後も各関係機関との関係作りに努め、連携した支援ができるようにしていきます。
	25	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		・緊急連絡先を聞き取り、必要に応じて保護者、学校と連絡を取っています。	・今後も学校との関係作りに努め、適切に連絡が行えるようにしていきます。
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支援している場合)地域の保険、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	・現在、対象となるお子さんがいないため、実施しておりません。	
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいの子を受け入れるまたは、支援している場合)子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	・現在、対象となるお子さんがいないため、実施しておりません。	
	28	移行期間として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等で支援内容等の情報教諭と相互理解を図っている	○		・送迎時にお子さんの様子についてお話ししたり、モニタリング等の際に様子をお聞きしたりお伝えしたりしています。	・今後幼稚園へ入園予定のお子さんに対し必要に応じて情報共有をしていきたいと考えています。
	29	移行期間として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で支援内容等の情報教諭と間相互理解を図っている		○	・送迎時にお子さんの様子についてお話ししたり、モニタリング等の際に様子をお聞きしたりお伝えしたりしています。	・今後小学校へ就学予定のお子さんに対し必要に応じて情報共有をしていきたいと考えています。
	30	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	・保護者からの了承を得て聞き取りを行ったりお便りをお渡ししたりと情報共有に努めています。	・今後も各関係機関との関係作りに努め、情報共有と相互理解ができるようにして行きたいと考えています。
	31	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	・現在、対象となるお子さんがいないため、実施しておりません。	
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・鹿児島市の中央連絡会や子育て支援ネットワーク会議に参加しています。	・今後も研修に参加し連携していきたいと思っています。
33	保育所や認定こども園、幼稚園等、また放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	・同系列の児童クラブ児童と交流の機会を作りました。	・今後も交流できる機会や活動を模索していきたいと思っています。	
34	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		・今年度、開所したばかりと言うこともあり、現在は参加しておりません。	・今後、可能な限り参加していきたいと思っています。	
35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○		・様子を連絡帳でお伝えしたり、必要に応じて電話でお伝えしたりし情報共有と共通理解に努めています。	・今後も、共通理解ができるように密に連絡、連携を図って行きたいと思っています。	
36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	・現在は支援プログラムはありませんが、モニタリングや担当者会議に際しまたは、お便りを活用して取り組みを紹介しています。	・今年度、開所したばかりと言うこともあり、現在は支援プログラムはありませんが、今後検討していきたいと思っています。	

保護者への説明責任等	37	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・重要事項説明時に読み上げてお伝えしています。	・分りやすいよう伝え方の工夫を考えるとともに、お問い合わせに丁寧に対応していきます。
	38	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容計画」と、示しながら支援の内容の説明を行い、保護児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		・作成した計画書を提示し、読み上げて説明し同意を得た上で、交付、実施しています。	・今後も丁寧な説明を心がけていきたいと思います。
	39	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・モニタリングなどで話す機会を作り、相談があった際には対応させて頂いております。	・今後も対応できるよう、職員体制など体制を整えていきます。
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	・コロナ渦もあり、現在は実施できておりません。	・今後、感染症対策を行いながら、実施できるよう検討を重ねていきたいと思っています。
	41	子どもや保護者からの相談や申し入れ、苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	・相談や申し入れ等に対し、その都度丁寧に対応できるように努めています。	・今後も丁寧な説明を行うとともに、速やかに対応できるように努めていきたいと思っています。
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・定期的にお便りを発行しています。	・今後も、継続して発行していきたいと思っています。
	43	個人情報に十分注意しているか	○		・個人情報の取り扱いを、職員間で共有し、管理を行っています。	・今後も十分に注意していきたいと思っています。
	44	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		・視覚的な要素を使い、分りやすいよう工夫し伝達しています。	・今後も、個々のわかりにくさに合わせて分りやすい方法を模索し伝達していきたいと思っています。
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	・地域の保育園や施設にお便りやポスターをお渡しています。	・感染症対策や個人情報等を考慮し、検討していきたいと思っています。
	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		・作成し、ファイリングし、見直しを行っています。	・保護者様への周知が足りていなかったため、今後は知らせていきたいと思っています。
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		・定期的に避難訓練を行っています。	・今後も定期的に避難訓練を行って行きたいと思っています。
	48	事前に、服用や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		・基本情報の聞き取りの際に、聞き取り状況の確認を行っています。	・今後も継続して、状況の確認、周知を行って行きたいと思っています。
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・虐待について情報を共有し、事務所内でいつでも閲覧できるようにしています。	・今後研修の機会を作るとともに、チェック表を使い周知を強化して行きたいと思っています。
	50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		・生命や身体を守るためにやむを得ず行う場合があることをお伝えしております。	・現在該当事例はありませんが、やむを得ず身体拘束を行う場合は保護者の同意を得た上で計画書に記載致します。
	51	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・給食やおやつ提供は行っていませんが、小麦粉などを使う場合があるので基本情報の聞き取りの際にお伺いしています。	・今後もアレルギーの有無は職員間で把握し、活動で使用する材料にアレルゲンになり得る物がないか確認を行っていきます。
	52	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・事務所内に保管し、いつでも閲覧できるようにしています。	・今後も回覧し、周知できるようにして行きたいと思っています。